生育が平年より早まっています!

- 平年より草丈はやや長く、茎数はやや多い傾向です。
- 7月上旬までに中干しを終わらせ、入水しましょう。
- 葉いもちの発生を確認したら直ちに茎葉散布しましょう。

1 管内の生育状況について

- 平年より草丈はやや長く、茎数はやや多い傾向です。
- ・ 茎数は中干しに必要な本数を確保しています。

表1 6月25日の調査結果(いわてっこ)

調査地点	移植日	草丈		茎数		必要な茎数
		(cm)	平年差	(本/㎡)	平年比	(本/㎡)
洋野町宿戸	5月16日	40.7	+1.7	610	108	
洋野町阿子木	5月15日	44.1	+4.3	585	104	370
久慈市大川目	5月19日	43.5	+5.4	418	110	(18~22本/株)
野田村泉沢	5月24日	37.4	+3.8	505	106	

2 中干しについて

- ・ 草丈が平年より長くなっています (表1)。中干しに より稲の伸びすぎを抑えて倒伏の耐性を高めましょう。
- ・ 生育が早まっており、穂ができ始める時期(幼穂形成期:平年は7月中旬)も早まる可能性があります。
- ・ 中干しを7月上旬までに終わらせ、入水しましょう。



図1 中干しの目安 (軽く踏んで足跡がつく程度)

3 いもち病について

- ・ いもち病が発生しやすい天候になっております。
- 葉いもちの発生を確認したら、直ちに茎葉散布を実施しましょう。

※幼穂形成期以降の管理 については、7月 11 日頃にお知らせします。

- ・ このような情報をタイムリーに入手することに役立つ、メール配信をしています。
- ・ 右の二次元コードからメール作成を開き、必要事項を記載の上、お申し込みください。



お問合せ先: JA新いわて久慈営農経済センター(TEL:0194-52-1318)

久慈農業改良普及センター(TEL: 0194-66-9683) (E-mail: ce0026@pref.iwate.jp)